

23日玩協第619号
平成23年10月28日

会員及び玩具安全マーク使用許諾契約者各位

社団法人 日本玩具協会
産業向上・振興委員会委員長
矢野成一

共遊玩具推進部部長
高橋玲子
アフターサービス部部長
望月和人
(協会印省略)

(社) 日本玩具協会・産業向上振興委員会共遊玩具推進部及びアフターサービス部

主催による業界セミナー開催のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は弊会事業にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、平成14年から共遊玩具推進部及びアフターサービス部による「業界セミナー」を実施しております。

セミナー前半のテーマである「共遊玩具」は、目や耳の不自由な子どもたちも一緒に楽しむことのできる一般向け玩具の総称ですが、いまこの「ユニバーサルデザイン」の分野で玩具業界には何ができるかを多くの方々にご存知いただきたく、今年もセミナーを企画しました。

気づきさえすればすぐに始められる簡単な配慮・工夫の例や、各社様が開発された最新の共遊玩具をご紹介しますとともに、盲学校幼稚部の先生にお越しいただき、目の見えない子どもたちの遊びの様子をビデオ映像等で見ながら、玩具の役割、必要とされている玩具の要素等について伺う予定となっております。皆様がこれから開発される、あるいは改良される製品のバリエーションの具体化の端緒になれば幸いです。

また、本年もお客様対応窓口部門の責任者で構成する当会の「アフターサービス部会」の企画による「消費者クレーム対応セミナー」を同時開催いたします。こちらは、お客様からの製品に対する相談、苦情を受けたとき、どのように対応したらよいか、部会メンバーの日頃の経験の中からパネルディスカッションにて、クレーム対応事例等をご紹介します。これから始まるクリスマス商戦へむけ、お客様対応の実務の一助になればと存じます。

本セミナーでは、経営者は勿論のこと、各担当部署の方、さらに共遊玩具、お客様サービス部門についての知識の無い方でも、ご理解いただけるよう配慮しておりますので、奮ってご参加下さいませようご案内申し上げます。

敬具

記

日時 平成23年11月18日(金) 13:30~17:30 (受付13:00)
場所 東日本プラスチック工業厚生年金基金会館(地図をご参照下さい)
東京都台東区柳橋 2-21-8 TEL03-3862-4308
対象者 会員並びに玩具安全マーク使用許諾契約者
企画・開発・マーケティング・営業等、各部門担当者から、管理者、経営者まで
定員 100名(先着順・定員になり次第、締切らせて頂きます)
参加費 無料
申込先 同封の参加申込書により(社)日本玩具協会までお申込ください。
ご質問等は当会事務局・向原(Tel03-3829-2513)迄お願いします。

以上

プログラム（予定）

- 1：主催者挨拶（13:30～13:35）
矢野 成一（社団法人日本玩具協会常任理事 産業向上振興委員会担当委員長）
- 2：共遊玩具紹介およびDVD上映（13:35～14:20）
- 3：共遊玩具講演（14:20～15:20）
司会：高橋 玲子（社団法人日本玩具協会 産業向上振興委員会共遊玩具推進部 部長）
ゲストスピーカー：高見 節子先生（筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部）
- 4：共遊玩具登録申請方法（15:20～15:25）
社団法人日本玩具協会 産業向上振興委員会共遊玩具推進部委員
～（休憩）（15:25～15:40）～
- 5：最近のクレーム対応事例発表とディスカッション（15:40～16:40）
司会：浜田 麻衣子（社団法人日本玩具協会 産業向上振興委員会アフターサービス部委員）
アフターサービス部委員による
- 6：お客様相談室とは（まとめ）（16:40～17:25）
平野 利枝（社団法人日本玩具協会 産業向上振興委員会アフターサービス部委員）
- 7：閉会の挨拶（17:25～17:30）
社団法人日本玩具協会

会場案内

東日本プラスチック工業厚生年金基金会館 5F ホール
東京都台東区柳橋 2-21-8 TEL03-3862-4308



JR総武線・地下鉄都営浅草線とも「浅草橋駅」下車、徒歩5分
当会館には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

同封の申込書付き案内を、関係部署にお廻し頂けますようお願いいたします。

(社) 日本玩具協会・産業向上振興委員会・共遊玩具推進部及び

アフターサービス部による業界セミナー開催のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は弊会事業にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、平成14年から共遊玩具推進部及びアフターサービス部による「業界セミナー」を実施しております。セミナー前半のテーマである「共遊玩具」は、目や耳の不自由な子どもたちも一緒に楽しむことのできる一般向け玩具の総称ですが、いまこの「ユニバーサルデザイン」の分野で玩具業界には何が出来るかを多くの方々を知っていただきたく、今年もセミナーを企画しました。気づきさえすればすぐに始められる簡単な配慮・工夫の例や、各社様が開発された最新の共遊玩具をご紹介するとともに、盲学校幼稚部の先生にお越しいただき、目の見えない子どもたちの遊びの様子をビデオ映像等で見ながら、玩具の役割、必要とされている玩具の要素等について伺う予定となっております。皆様がこれから開発される、あるいは改良される製品のバリアフリーの具体化の端緒になれば幸いです。

また、本年もお客様対応窓口部門の責任者で構成する当会の「アフターサービス部会」の企画による「消費者クレーム対応セミナー」を同時開催いたします。こちらは、お客様からの製品に対する相談、苦情を受けたとき、どのように対応したらよいか、部会メンバーの日頃の経験の中からパネルディスカッションにて、クレーム対応事例等をご紹介させていただきます。これから始まるクリスマス商戦へむけ、お客様対応の実務の一助になればと存じます。

本セミナーでは、経営者は勿論のこと、各担当部署の方、さらに共遊玩具、お客様サービス部門についての知識の無い方でも、ご理解いただけるよう配慮しておりますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

- | | | |
|------|--|--|
| ◎日時 | 平成23年11月18日(金)
13:30~17:30 | ◎参加 無料 |
| ◎場所 | 東日本プラスチック工業厚生
年金基金会館
東京都台東区柳橋2-21-8
電話 03-3862-4308 | ◎定員 100名(先着順)
◎講師 社団法人日本玩具協会
産業向上振興委員会
共遊玩具推進部委員
アフターサービス部委員 |
| ◎対象者 | 日本玩具協会会員及びS Tマー
ク契約企業
企画・開発・マーケティング・宣伝
営業他各部門の担当者 | ◎お問い合わせ 社団法人日本玩具協会
担当 向原(Tel.03-3829-2513) |

※ お申込は下欄に必要事項をご記入の上、切り取らずにこのままFAXして下さい。
人数が多い場合は、別紙「複数お申込書」をご利用下さい。

社団法人 日本玩具協会 行 (FAX: 03-3829-2510)

セミナー参加申込書

貴社名 _____

ご住所 _____

所属部署 _____

役職・氏名 _____

電話番号 _____ FAX 番号 _____

※定員に達し受講できない場合のみ、その旨ご連絡させていただきます。